

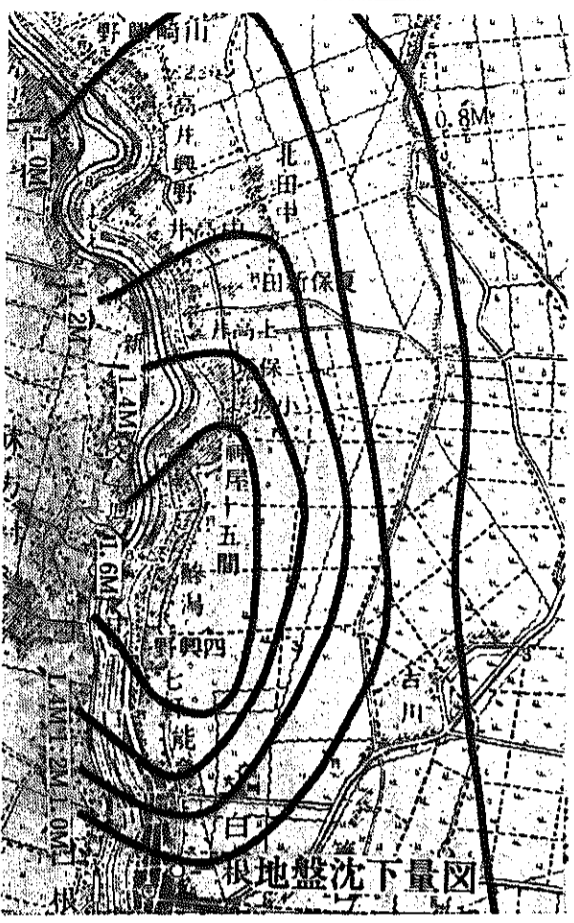
白根市政だより

新潟県白根市
発行所 白根市役所
発行人 吉沢正五
編集 企画審議室

人口動態	
総人口	6,141
世帯数	35,160
男	16,701
女	18,459
(3月中)	
出生	51
死亡	26
転入	69
転出	60
結婚	3
離婚	3
転入	216
転出	216

最大沈下1.6メートル

盛りあがるガス規則の声



市民が大きな関心を寄せている白根市周辺の地盤沈下は、沈下速度がかなりゆるやかになったようですが、それでも37年の新地盤沈下調査事務所の発表によれば、十年間に最大は白根地区鶴岡(あじがた)一円で一・六メートル、最少で茨倉根地区の〇・四メートルに沈下していることがわかりました。

沈下の原因は①自家用ガス井戸の地下水の汲み上げ②地下水の水圧の限界など考えられますが、原因の決め手となる資料が足りないため、今後精密な科学調査の結果にまたなければなりません。沈下による被害を防ぐために用排水路六、八〇〇メートルの改修工事や用排水機増強などをしなければならぬと考えられています。

②地下排水自主抑制基準を三段階に設け四〇割〜五割に減少する。③熱源の切り替えと、構造性ガスの送りパイプなどを引き、施設の変更を促す。などいろいろ考えられています。

規制による対策として都市ガスの早期導入計画を企画審議室で進めており、地下水を公共の立場から守ることを、ガス規制の声もたかまわりつつあり、市民の協力が望まれます。



【用水路かさあげ改修工事】根岸地区山崎地内にて

市消防団では五月四日、白根小学校で行なわれる日本消防協会表彰旗樹立記念連合消防演習に、三十年以上勤続団員の奥さんを日ごろの内助の功に感謝しようと、全国でもまれな表彰をいたします。なお、この日表彰を受ける人は次のとおりです。

消防表彰

認められた内助の功

奥さん最良の日

白根市・国家消防庁長官功勞章表彰 団長今井三代市・日本消防協会精進章表彰 分団長小林春吾外三十三名・白根市長退職団員表彰 分団長五郎長一郎外百二十名
白根市長より三十年以上勤続団員内助の功として表彰 今井タケ、吉田キヨ、関根

市からのお知らせ

「愛のつえを」
目の見えない人に
自動車の急激な増加により交通事故も多くなりました。盲人の人たちの安全を守るため「安全つえ」を5月6日よりおあげいたしますから福祉事務所まで申して下さい。
【社会福祉事務所】

「お母さんありがとう」
5月19日母の日大会
5月19日白根小学校体育館に母の日大会が開かれます。市でもこの日お母さん方を10名表彰いたします。
【社会福祉事務所】

「知らないこと 知りたいこと」
農委移動相談室へ
最近、農地を交換したり、分割したりする農家が年々増加しておりますが、次の日程で農地問題について相談室を開きますから気軽においでください。
5月13日 新飯田、大郷駐在室
14日 茨倉根、鷲巻駐在室
15日 庄瀬、根岸駐在室
16日 小林、白井駐在室
【農業委員会】

「図書館に閲覧室」
火・金曜は夜間も開館
市民のみなさんに親しまれている市立図書館では、新たに閲覧室を設け、多くのみなさんが気軽に利用できるようにいたしました。開館時間は次のとおりです。
一開館閉館時間一
▶平日は正午から午後5時までです。
▶夜間は毎週火曜、金曜日で午後8時までです。
一休館日一
▶毎週日曜日、祭日と整理のため毎月末日です。
【教育委員会】

「滞納を一掃しましょう」
納税計画を立てられて
3月末現在の市税の収納率は89.5%です。滞納は市の機能を著しく停滞させますから、財源確保のためまた完納者とのつり合いからも、もった強い滞納処分を実施中です。未納の一掃にご協力ください。
38年度の市税は納税計画を立てられて、それぞれの納期限までに納められるようにしてください。
【税務課】

「水道料は銀行・農協へ」
白根地区の納入
4月1日から水道課が水道局に変わりました。いままでも税務課で取扱っていた白根地区の水道料は水道局か銀行・農協へ納入してください。
【水道局】

道路の使用には許可を
一交通事故の原因にも
交通量の増進で道路の幅を広げなければならぬ状態です。最近、道路上に物品を置いたり、道路を無断使用して交通、道路管理上に大きな支障となつていまして、道路上に絶対に物品を置かないようにしてください。

また次のような場合①建築などのため②ガス管などが道路を横断するとき③その他、看板、標識、旗さお幕、アーチなど道路を使用するときは、正規の手続きをして許可を受けて下さい。手続きは市役所建設課です。

「公民館長に斎藤氏」
副館長に笹川氏を選出
教育委員会では公民館長の任期満了により役員改選を行った結果、公民館長・市立図書館長に齊藤一氏(新飯田)副館長には笹川喜一郎氏(白根)を選任しました。三万六千円 県市長会長

「市役所」
四月一日付
人事異動がありました。
企画審議室長吉川芳一(企画審議室組織係長) 農政課長井五郎(産業課長) 農政課長滝沢昌三(産業課長) 水道局管理者 助役 谷川喜惣太、水道局長小柳一郎(水道課長) 水道局施設課長高橋弘海(水道課長) 事務係長

「浄水場・発電機が完成」
出力一〇〇キロワット
昭和七年白根浄水場に設置されたディーゼル・エンジン一台(三五馬力)が老朽と能力の不足から拡張工事が望まれていたが、四月十八日総工事費九百五十万円で新発電機が完成しました。
この発電機は出力一〇〇キロワットです。

「白根高校建設寄付金」
ご寄付ありがとうございます
なご寄付金は総務課で取扱っております。
38年3月30日現在(単位円)
40,590
13,006
15,000
15,990
17,900
18,110
105,760
68,200
52,600
いままでの合計 3,449,652

「余筆」
三十四万二千六百五十五円
六万円 全国新市連絡協議会
きょうまでの合計
百五十一万八千七百五十五円
◆いつもの選挙におもひのすがすがしい票のつた後の立候補のビラのことです。ふだんでもなにかと電柱に張られて、いちじるしく町の美観が汚されていますが、それが選挙になると色とりどりの立候補者のビラがはらんとします。選挙運動期間は、大事なわたしたちの代表を決めるのでよいでしょう。しかし選挙運動が終つたらキレイに片づけたいものです。これがなかなか実行されなくてイヤです。これは立候補者がいくら頭を下げて「お願いします」と呼び立てたとしても、選挙期間中だけの公約でしかないとおもわれても仕方がないでしょう。議員になる人たちはいずれもレベル以上の識見をもった人たちがばかりで、自分の郷土の美観についても深く関心をおもちのことではないでしょうか。町的美観のためにも選挙が終つたらすぐキレイに片づけてほしいのです。(投票より)